



ぬまづパンマルシェ



「あつたらいいな」を形にしたい
県東部のママの集まり「子育て応援サークルいちご」と、沼津のまちなかを活性化しようと生まれた中心市街地の若手経営者の集まり「沼津おまち彩生研究会」とが協力して、昨年に生まれたイベント「ぬまづパンマルシェ」。人気のパンが一堂に集められた会場はどこも長蛇の列ができました。「子育て中のママたちや子どもたちが笑顔になれる絆づくりをしたい」と立ち上げたサークル。ママのあつたらいいなと思うことを形にしたかったんです」と語る子育て応援サークルいちこの山口さん。「当時はこんなに人が集まるなんて予想外でした。ママたちからの次回も開催してほしいという声を受けて、これからも皆さんに喜んでもらえるイベントを開催して、まちなかを元気にしていきたいです」と今後への熱意を語ります。

ママ×おまちでにぎわい発信!

沼津のまちなかにできるたくさんの行列。子育てママとおまちの経営者が会い、ステキなイベントが生まれました!

「あつたらいいな」を形にしたい

来て楽しいまちづくり

沼津おまち彩生研究会では、パンマルシェの他にも親子で商店街を一日満喫できるツアーや高齢者の商店街バスツアー等、多くの人にまちなかに来てもらう取り組みを行っています。「イベントはあくまで足を運んでもらう手段。そこでどれだけまちに愛着を持ってもらえるかが鍵です。参加型のイベントを行い、まちに関心を持ってもらえたら嬉しいですね」と研究会の山崎さん。研究会会長の井草さんは、「市民の皆さんにはイベント等で積極的にまちを使ってもらって、まちの面白さを知って欲しいんです。」



高齢者商店街バスツアー



みんなが笑顔になれる、そんなまちづくりの力になりたい

子育て応援サークルいちご 共同代表 山口 有紀子さん

まちの面白さを知れば、もっとまちに来たくなる



沼津おまち彩生研究会 会長 井草 雅彦さん(左)と委員 山崎 将人さん

人が集まるまちには、いずれも何かコンセプトがあるような気がします。来て楽しいまち。まだ漠然としていますが、そんなまちづくりをしていきたいですね」と語ります。

いちご通信

今回のぬまづパンマルシェは 11月15日(日)に開催予定!

※イベントの詳細や子育て応援サークルいちごの活動等の最新情報はフェイスブックをご覧ください。お問い合わせ下さい。

子育て応援サークルいちご facebook 090-1620-6337 メールアドレス ichigostaff@yahoo.co.jp



まちなかの元気は沼津の元気!

県東部の商業の中心を担ってきた「商都めまろ」。近年、老舗百貨店の撤退や商店街の空き店舗の増加等、中心市街地には厳しい状況が続いています。そうした中、新たなにぎわいをまちなかに生み出そうと、まちに関わる多くの人たちにより、沼津のまちの持つ商業、自然、人等の魅力を活かした取り組みが広がっています。今回の特集では、市民や企業が自らまちなかを盛り上げようと行う様々な取り組みや、それに関わる人たちの想いを紹介します。

商工振興課 0555・934・4748



狩野川右岸階段堤を活用した音楽イベントやBBQ、カヤック体験など水辺の心地よさを体感できます